

第 110 回日商簿記 2 級 第 1 問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現	金	当	座	預	金	受	取	手	形	売	掛	金
備	品	前	払	金		未	収	入	金	支	払	手
建	物	前	受	金		仮	受	消	費	税	仮	払
資	本	金	利	益	準	備	金	別	途	積	立	金
未	払	金	備	品	減	価	償	却	累	計	額	
売	上	手	形	売	却	損		建	設	仮	勘	定
								有	価	証	券	売
								却	益	固	定	資
										産	除	却
										損		

1. 相良商店は、建物の修繕と改修の工事を行い、代金 ¥ 5,000,000 は月末に支払うこととした。なお、工事代金のうち ¥ 3,000,000 は建物の耐用年数を延長させる支出であり、残額は定期修繕のための支出である。
2. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
3. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
4. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
5. 株犬童商事は、平成 20 年度期首に、設備更新のため、保有する備品（取得原価 ¥ 1,000,000 、減価償却累計額 ¥ 500,000 、間接法により記帳）を除却した。この備品の処分価値は ¥ 100,000 と見積もられた。